



国府の文化と匠の技、日野の山川に育まれ
ひとづくり、ものづくり、まちづくりの活力みなぎる『元気な自立都市 越前』

越前市 広報

Public Relations of echizen city

2012
11

No.86

【今月の主な内容】

平成24年度 越前市表彰式・教育委員会表彰
2012コウノトリが舞う里づくり大作戦を開催
太陽光発電を始めてみませんか

【表紙写真 武生東運動公園の紅葉】

平成24年度

問合せ 秘書広報課(秘書室) ☎(22)3427

越前市表彰式を行いました

市は10月7日、芸術や文化、スポーツなどの分野において、著しい功績があった個人(団体)を表彰しました。



▶ 左から順に、宗近さん、玉木さん、前田さん、島さん、堀江さん、伊藤さん、福田往さん、新谷さん、福田さん

市政功労者

新谷 信一さん 中央二丁目

功績の概要

昭和37年に武生市消防団団員となつて以来、49年余りにわたつて消防団活動を続け、平成17年10月の越前市消防団発足の際は、団幹部と団員からの推挙によつて団長に就任し、合併間もない消防団内の融和に心を砕きながら消防団組織を統率し、市民生活の安全確保に尽力。

伊藤 康司さん 新在家町

功績の概要

平成11年8月に今立町議会議員として初当選して以来、今立町議2期、越前市議3期の計13年余りにわたる議会活動をを通じて、市政の発展と地方自治の推進に大きく貢献。

島 邦子さん 妙法寺町

功績の概要

約40年にわたつて武生市母子寡婦福祉連合会活動に携わり、平成10年に会長に選任されてからは、ひとり親家庭と寡婦の経済的、精神的自立を促すとともに社会的地位の向上をめざして地域全体をリードし、連合会の発展に大きく貢献。

玉木 茂子さん 丹生郷町

功績の概要

昭和47年に武生市赤十字奉仕団大虫分団に入団して以来、今日まで39年以上にわたつて赤十字奉仕団活動を継続。また、市食生活改善推進員としても、昭和46年に福井県栄養改善推進員に就任以来、40年以上にわたり熱心に活動。

福田 忠雄さん 大滝町

功績の概要

昭和15年から家業の手漉和紙製造業に従事し、墨流しの伝統的技法を学び、研究を積み重ね、越前和紙産業の発展と振興に大きく貢献。現在も越前和紙製造の第一人者として

福田 往世さん 粟田部町

功績の概要

平成11年に今立町議会議員として初当選して以来、今立町議2期、越前市議3期の計13年余りにわたる議会活動を通じて、市政の発展と地方自治の推進に大きく貢献。

堀江 照夫さん 曾原町

功績の概要

平成16年にしらやま振興会が設立されたときに副会長を務め、平成19年から、しらやま振興会自然環境部長として尽力。

越前市誕生後は、E-Eネットワーク協議会委員・市自治連合会環境部会実行委員などとして活躍。

前田 一博さん 中津山町

功績の概要

平成11年に今立町議会議員として初当選して以来、今立町議2期、越前市議3期の計13年余りにわたる議会活動を通じて、市政の発展と地方自治の推進に大きく貢献。

て、後継者の育成、越前和紙の普及、和紙産業の発展に尽力。

むねちか
宗近 惣助さん 北町

功績の概要

平成5年に保護司の委嘱を受けて以来、20年近くにわたり継続的に活動。

平成18年から越前地区保護司会会長に、平成21年から福井県保護司会連合会の副会長に就任し、今年春、両職を退任するまで地区と福井県全体の組織の調整や保護司活動の発展に大きく貢献。



◀ 右から順に、北川さん、北さん、小木さん、中野さん、大塚さん (小木さん、中野さんは代理の方)

文化功労者

きた すずむ
北進さん 押田一丁目

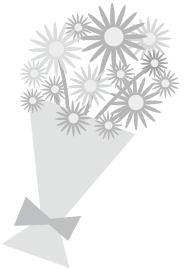
功績の概要

昭和52年に山田首(はじめ)先生に師事して以来、35年間にわたって絵画活動に熱心に取り組んでいる。自ら精進するのみならず初心者の育成にも尽力し、3つの絵画講座・絵手紙講座の講師として数多くの後進の指導にあたり、その指導手腕は高く評価されている。

きたがわ みちこ
北川道子さん 錦町

功績の概要

華道家元池坊南越支部の熱心な運営に務め、会計主任、副支部長を歴任した後、平成10年からは南越支部長として6年間にわたり地域の華道界をリード。茶道においても、昭和30年に茶道裏千家の石川宗田先生に入門し、弛まぬ研鑽により腕を磨き、多くの門弟を育成。



こぎ たいほう
小木太法さん 東京都府中市

功績の概要

東京学芸大学教育学部書道科在学中、篆刻の山田正平先生の他、徳野大空先生、伊東参州先生など一流の学者、書家から非常に厳しい指導を受け、書家としての基礎を築く。

その後、東京学芸大学で教鞭を執りながら手島右卿先生、武者小路実篤先生、中川一政先生、堀口大学先生、土岐善磨先生、瀧井孝作先生など日本における超一流の芸術家、学者らと交流し薫陶を受けるなど芸術の神髄に接しながら書を極めた。

(小木さんは10月29日に逝去されました)

スポーツ文化特別賞

なかの のぞみ
中野希望さん 村国三丁目

功績の概要

日本体育大学在学中には、全日本フエンスシング選手権大会で女子エペ団体3連覇、3年時に女子エペ個人で優勝、更に全日本学生フエンスシング選手権大会女子エペ団体で4連覇、女子エペ個人で3連覇。卒業後は、第16回アジア競技大会の女子エペ個人で銀メダ

ル、女子エペ団体決勝で地元中国チームを破って堂々の金メダル獲得、また今年はロンドン五輪に初出場。

越前市出身者でアジア競技大会の金メダル獲得は初の快挙、五輪出場は40年ぶりの快挙。

また、本年9月には、全日本フエンスシング選手権大会女子エペ個人で2年連続3回目の優勝を果たし、名実ともに日本の第一人者としてフエンスシング界を牽引。

市民奨励賞

おおつか れいこ
大塚玲子さん 神奈川県相模原市

功績の概要

3歳の頃からピアノを始め、10歳のときに、ピティナピアノコンペティション西日本本選総合優勝と読売賞を受賞するなど早くから才能が開花し、12歳のときには早くもワルシャワでポーランド国立室内管弦楽団と共演。ロシア留学中の本年4月、パリで開催された第12回スクリヤーピン国際ピアノコンクールで見事に1位の栄冠を獲得。

また、教育者としても積極的に後進の指導にあたり、多くの優れた生徒を育成。

平成24年度 教育委員会表彰

問合せ先 教育総務課 ☎(22)7401

市教育委員会は11月3日、学術や文化、教育などの振興発展に尽くされた8人を表彰しました。長年にわたり教育の振興発展に貢献された教育功労者表彰に6人が、教育の各分野で顕著な業績、特筆すべき研究があり、今後の活躍が期待される教育奨励賞に2人が選ばれました。

(順不同・年齢は表彰当時)



教育功労者表彰

【学術文化】
横井 富美子さん 84歳
小松二丁目

昭和48年に「雲山流十和会」を組織。市における華道・茶道の発展に貢献するとともに、後進の指導にあたり、多くの人材を輩出した。

また、市文化協議会の諸行事にも積極的に参加し、市民の文化活動全体の発展に尽力。

【社会教育】
大友 納さん 68歳
村国二丁目

県青少年育成推進指導員や青少年健全育成越前市民会議会長として青少年の健全育成や非行防止の諸活動に率先して取り組んだ。

また、補導委員としても、街頭補導活動を通じての「愛のひと声」活動や社会環境浄化のための活動に尽力。

【社会教育】
生田 健一さん 67歳
黒川町

補導委員として長きにわたり、街頭補導活動を通じての「愛のひと声」活動や社会環境浄化のための活動に尽力。現在も、市補導委員会議事として同会の組織強化や運営に寄与するとともに、県青少年育成推進指導員として地域に密着した活動を展開。

【保健体育】
真木 幸之さん 65歳
妙法寺町

市卓球協会の要職を務め、市の卓球競技の普及と競技力向上に尽力するとともに、ジュニア世代の選手育成に力を注ぎ、優秀な選手を育成。併せて、市及び県のスポーツ指導者協議会の要職も務め、スポーツ指導者の資質向上や市民へのスポーツ推進に貢献。

【学校教育】
佐々木 俊樹さん 60歳
西樫尾町

教職に就いて以来、小中学校教育の充実を力を注いだ。特に、数学科において文部省の中学校教育課程実施状況調査研究に携わり、数学教育の研究などに尽力。その後の教科書改訂や各学校での実践に貢献。

【学校教育】
田中 誠子さん 60歳
豊町

教職に就いて以来、技術・家庭科の教科指導員として他校の教員の指導を行ったほか、環境教育の充実や地域と連携した児童の安全対策の充実など、学校教育の振興・発展に尽力。

教育奨励賞

【社会教育】
松浦 博美さん 59歳
平和町

市子ども会育成連絡協議会の役員を歴任し、「親子のつどい」など親子の触れ合いを重視した活動に尽力するとともに、同会の牽引役として活躍し、組織の活性化に貢献。現在は、NPO活動を通して、子ども達に夢を与える活動に精力的に尽力。

【保健体育】
井上 七夫さん 56歳
山室町

スポーツ推進委員として市の生涯スポーツ振興に尽力。現在も、南中山地区の体育協会の要職を務め、地区民の体力増進やスポーツ推進に貢献するとともに、陸上競技協会理事として市の陸上競技の発展にも貢献。

右から順に、松浦さん、佐々木さん、生田さん、横井さん、大友さん、真木さん、田中さん、井上さん

「2012コウノトリが舞う里づくり大作戦」が開催されました

10月13日(土)、武生第五中学校をメイン会場に「2012コウノトリが舞う里づくり大作戦」が開催されました。

安養寺町で市内3基目となる人工巣塔の除幕式を皮切りに、里山クイズウォークラリーや、子どもミュージカルによるオープニング、鷺谷いづみ氏(東京大学大学院教授)による記念講演など様々なイベントが行われました。

また午前中には、コウノトリやトキをシンボルに地域づくりや自然再生を進める兵庫県豊岡市、新潟県佐渡市、千葉県野田市と越前市の4市長が「自治体かいぎ」を行い、現状の課題や将来像について議論を交わし、午後から行われた会議報告後、4市の取組みを全国に拡げていくため、奈良越前市長が右の「宣言」を読み上げました。

宣言

1. 多様な生きものを育む里地里山の保全再生に全力で取り組みます。
2. 生きものと共生する農業と農産物のブランド化を推進します。
3. 自治体間の交流を推進し、互いに学びあい、多くの仲間を増やします。



①武生ライオンズクラブから寄贈された人工巣塔と貴乃花親方の手形／②里山クイズウォークラリーでクイズを出題する貴乃花親方／③自治体かいぎの様子／④劇団クロッキオと前田美智バレエ教室のみなさんによる、ミュージカル「空とぶ ゆうびん屋さん」／⑤大作戦開会式の様子／⑥宣言を読み上げ後、固い握手を交わす4市長

コウノトリ「武生(コウちゃん)」の孫・ひ孫の愛称が決定しました

兵庫県豊岡市で、今年5月に孵化した「武生(コウちゃん)」のひ孫の誕生を記念し、愛称を公募したところ、363件の応募があり、選考の結果、次の愛称が決まりました。

【孫 J 0399】の愛称 **しきぶ**

理由 越前市ゆかりの紫式部にあやかって。母「紫」の子だから。

愛称をつけた方 土田 芙美さん(越前市)

【ひ孫 J 0053】の愛称 **里(さと)** 【ひ孫 J 0054】の愛称 **空(そら)** 【ひ孫 J 0055】の愛称 **舞(まい)**

理由 かつて、コウノトリが空を舞っていた里山の風景が再び戻ってくることを願って、また、そのようなところでこの子たちにもものびのびと暮らしてほしいという思いをこめて、この3文字を選びました。

愛称をつけた方 山川 友瑞さん(勝山市)



▲コウノトリ大作戦での表彰式
中具豊岡市長から記念品の贈呈

越前市の魅力を全国にPR 越前市ふるさと大使

ふるさと大使
no.15



おだ さだお
小田 貞夫 さん

越前市出身。
武生郷友会前理事長。
元NHK解説委員。

— 越前市との関わりや思い出は？

8歳で疎開して来て小、中、高と通算10年間を過ごしました。大勢の知人・友人に恵まれ、その関係で様々な講演会やイベントのお手伝いをするなどして、いまも年に数回は越前市を訪ねています。

— 越前市の魅力はどこなところですか？

豊かな自然に囲まれ、歴史と文化を刻んだ街の佇まいと、いまの日本ではほとんど失われてしまった、地域社会の原風景。何の変哲もないように見える街と人々の暮らし、でも訪れる人が安らぎを覚える。それこそが越前市の魅力だし、外から来た人々を惹きつける源泉ではないかと思います。

— 市民の皆さんへのメッセージ

東日本大震災で人々のつながりと支え合い「絆」の大切さが、あらためて実感されました。平和町に住んでいた子供のころ、お互いが家を自由に出入りしたり、いたずらをしてよその小父さんに叱られたり、お年寄りや周りから大事にされている。そんな人間関係が、人々の絆と社会の連帯感を強めていたと思います。いつの間にか「他人に構わない」ことをよしとするようになり、その結果、人々はバラバラになり、暮らしの不安が高まりました。いま一度、他人に構う「家族や近隣の人、道で行き会った人に声を掛け、思い遣る」そんな風潮を復活させたいものです。

ふるさと大使
no.16



かわさき かずお
川崎 和男 さん

工業デザイナー・医学博士。
大阪大学大学院教授。
小～中学校時代に越前市在住。

— 越前市との関わりや思い出は？

西小学校へ転校し武生第一中学校から福井市に戻った。村国山の市民スキー大会では常に優勝していた。あの38豪雪を体験した。電柱に座ることができたほどの豪雪だった。

— 越前市の魅力はどこなところですか？

福井県内でもかつて国府があったという歴史性と今も自然環境の豊かさは品格ある存在になっていると思っている。父方は村国の出身であり、私のルーツの街である。

そして越前打刃物を「タケフナイフレッジ」として、私は再生することが出来たと思っている。

— 市民の皆さんへのメッセージ

3.11は日本列島にとつて、まだまだ大震災の序章にすぎないでしょう。決して北陸地方が安全であるとは限りません。したがって、越前市も自然災害には万全の対策をとっておいていただきたいと願っています。

自然と調和して生きることが幻想です。自然にはいつも畏敬の念を持って、自然をいつも大事にしていく姿勢が必要だと考えています。

地産地消 のススメ。①

「お米で育った「たまご」」

市では、「食と農の創造ビジョン」に基づき地産地消を進めています。

今回は、エサにこだわった養鶏農家の

の取組みをご紹介します。

市内の養鶏農家では、4年前から鶏に地元のお米を与える取組みをしています。

従来の畜産飼料は外国産トウモロコシに多く依存しており、輸送に伴う排出ガスによる地球環境への影響は決して無視できません。それに比べ、地元のお米は環境への影響が少なく、水田の二酸化炭素吸収量を考えると、むしろ環境保全に寄与しているといえます。

さらに、お米を使用すると、コクが増し、香りがよくなると言われ、さらにオレイン酸（悪玉コレステロールを減少させる）が増し、健康面での効果も期待されます。

※お米を与えた卵は、黄身の色が少し薄くなりますが、安全・安心でおいしく、環境や健康にも良い目印とご理解ください。

問合せ 農政課 ☎(22)3009

J A 越前たけふ(営農販売課)

☎(22)2222

太陽光発電 はじめてみませんか？

市では、太陽光発電設備の設置に対し補助を行っており、すでに400人以上の人が市の補助を受け設置を行っています。太陽光で地球に優しい生活を始めてみませんか。

問合せ先 環境政策課 ☎22-5342



越前市の補助金

	太陽光発電設備のみの設置	太陽光設備と省エネ設備や蓄電池を同時に設置した場合
補助金額	1kwあたり12,000円(上限4kw 48,000円)	1kwあたり36,000円(上限4kw 144,000円)
補助要件	①国の太陽光補助金を申し込んでいること。 ②市税を滞納していないこと。	①国の太陽光補助金を申し込んでいること。 ②市税を滞納していないこと。 ③太陽光発電設備1kwあたり12,000円以上の省エネ設備を購入すること。 (4kw以上の場合は48,000円以上) ④市内に本店を持つ事業者が販売・施工すること。 (新築・建売の場合は問い合わせてください)

【例】太陽光発電設備(4kw)と省エネ設備や蓄電池の同時設置の場合

国：140,000円(35,000円/kw)
※1kwあたりの価格が47.5万円以下

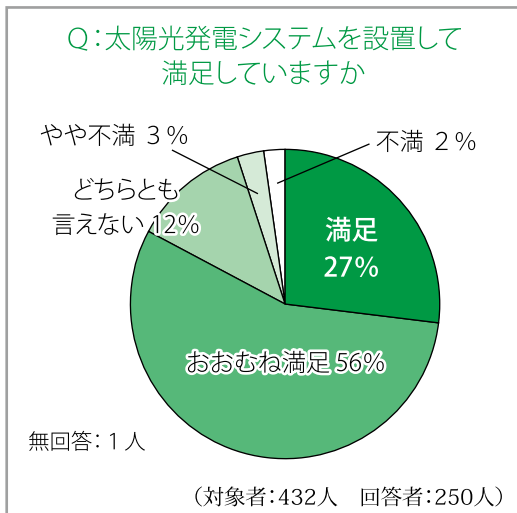
県：96,000円(24,000円/kw)

市：144,000円(36,000円/kw)

合計
380,000円
の補助



太陽光発電を設置している人を対象にアンケートを行いました ※()内は選択率



Q:設置して良かった点は？

- A:①光熱費の削減(68%)
②売電収入(57%)
③省エネ意識の高まり(56%)

Q:不安なことや不満な点は？

- A:①耐用年数までもつかどうか(50%)
②維持管理や修繕にかかる費用(43%)
③効率よく発電が続けられるかどうか(40%)

Q:降雪時に困ったことは？

- A:①パネルに積もった雪が勢いよく落ちるため、危険を感じる(44%)
②パネルに雪が積もって、発電しない(43%)
③パネルから落ちた雪の処理方法(33%)

詳しいアンケート結果は、市のホームページで見ることができます。

(※複数回答あり、回答はすべて上位3つ)



講演会のお知らせ ～太陽光発電に興味がある、または設置した人向け～



太陽光発電について、光熱費の削減など「良いこと」だけではなく、雪国福井での現状、不具合の事例なども取り上げ、設置後に後悔しないためのポイントや、設置後に効率的な発電を続けるために必要なことをご紹介します。

- と き 11月30日(金) 午後7時～
- ところ 福祉健康センター多目的ホール
- 講 師 吉川守秋氏(NPO法人エコプランふくい事務局長)
- 申込方法 電話、FAX、電子メール
- 申込・問合せ先 環境政策課 ☎22-5342 FAX 22-7989 E-mail: kankyout@city.echizen.lg.jp

税のお知らせ

問合せ 税務課 ☎22-3014

■税額の計算方法(平成25年1月1日以降支払分)

$$\text{収入金額} - \text{退職所得控除額} \times 1 \times 1/2 \times 2 = \text{退職所得の金額(1,000円未満切捨)}$$

退職所得の金額	税率		特別徴収すべき税額(100円未満切捨)
	市民税 6%(一律)	県民税 4%(一律)	

※1 退職所得控除額

- ①勤続年数が20年以下の場合… 40万円×勤続年数(80万円に満たないときには80万円)
- ②勤続年数が20年を超える場合… 800万円+70万円×(勤続年数-20年)

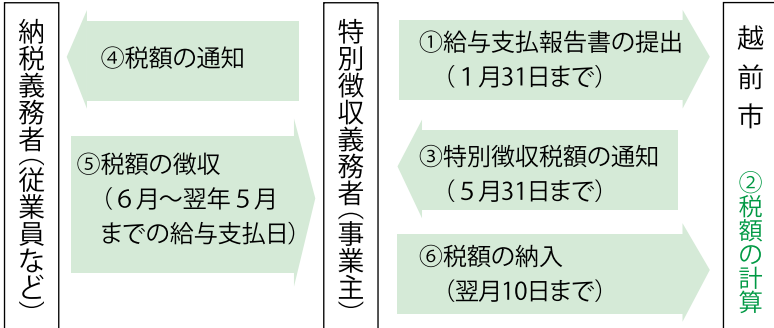
退職手当金等の支払いを受ける者が、在職中に障がい者に該当することとなったことにより退職した場合には、上記①または②の金額に100万円を加算した金額が控除されます。

※2 勤続年数が5年以内の法人役員等の退職所得については1/2は乗じない。

市・県民税の10%税額控除が廃止となり、左記の計算方法により、市・県民税を算出することになります。

平成25年1月1日以後に支払われる退職所得に係る市・県民税が見直されます

■特別徴収による納税の流れ



※納期の特例… 従業員が常時10人未満の場合は、申請により年12回の納期を年2回とすることができます。

特別徴収とは、給与支払者(事業者)が所得税の源泉徴収と同様に、納税義務者である従業員(給与所得者)に代わって、毎月の給与の支払時に個人住民税を差し引きし、納入する制度です。
給与支払者(事業者)で所得税の源泉徴収の納税義務者は、原則すべて特別徴収義務者として従業員の住民税の特別徴収を行うことになっています。

従業員の個人住民税の特別徴収への切り替えをお願いします

問合せ (社)地方税電子化協議会
☎0570(08)1459
午前8時半～午後9時
(土日祝、年末年始を除く)
ホームページアドレス <http://www.eitax.jp>

● 事前に利用の登録が必要です
eLTAxホームページから、利用する法人の名称・所在地または個人の氏名・住所など、利用者に関する情報を登録する必要があります。

● 税理士に代行依頼する場合は、納税者の電子証明書は不要です。
※環境、電子証明書(詳しくはeLTAxホームページを確認してください)。

● eLTAxの利用開始に必要なもの
動作確認対応パソコン、インターネット接続環境、電子証明書(詳しくはeLTAxホームページを確認してください)。

● 申告できる税目・内容
・ 給与支払報告書(個人住民税関係)
・ 法人市民税申告書(法人市民税関係)
・ 償却資産申告書(固定資産税関係)
・ 申請・届出(法人設立届、異動届等)

● eLTAx(エルタックス)の利点
紙で行っていた申告を、パソコンから申告することで、窓口に向く必要がなくなるほか、複数の地方公共団体への申請が必要な場合でも、一度にまとめて申告することができます。

eLTAx(エルタックス)を利用して地方税の電子申告ができます

見逃さないで！子どもの虐待 『気づくのはあなたと地域の心の目』
11月は「児童虐待防止推進月間」です

問合せ先 家庭児童相談室
☎22-3628

児

児童虐待に関する相談
対応件数は毎年増え
ており、子どもの生命
が奪われるなど重大な事件も
後を絶ちません。
周囲の人の勇気ある一報
が、子どもの命と心を、そして
親の人生をも救うのです。

虐待の兆候

虐待を受けている子ども
はサインを送っています。
気付いたら、迷わず手を
差し伸べてください。

- たたく音や、叫び声が聞こえる。
 - 不自然な傷が多い。
 - 衣服や体がいつも極端に汚れている。
 - 小さな子どもを置いてよく外出している。
 - 親(保護者)を極端に怖がる。
 - 子どもが極端に無表情。
 - 病気やケガの治療をしない。
- ※子どもは自分から救いを求めることができません。相談・通告については固く秘密を守ります。少しでも気がかりなことがあったら連絡をお願いします。

相談窓口

- 市児童福祉課家庭児童相談室
☎(22)3628
午前8時半～午後5時15分
※夜間は☎(22)3000
(市役所代表)
- 福井県児童相談所
☎0776(24)5138
午前8時半～午後5時15分
※24時間相談ダイヤル
☎0776(24)3654

子育てのことで悩んだら

地域子育て支援センター

- 親子でいつでも自由に過ごせる広場や子育て相談、子育て講座があります。気軽に参加してください。
- NPO法人子どもセンター「ピノキオ」(福祉健康センター内)
- 地域子育て支援センター「フォルマシオン」(国高保育園内)
- 地域子育て支援センター「いまだて」(市社会福祉センター内)

【12月3日(月)】Jアラートを通じた緊急地震速報訓練および
緊急速報メールの試験配信を行います

問合せ先 防災安全課
☎22-3081

J

アラート(全国瞬時警報システム)を通じた
緊急地震速報による
全国的な訓練の実施に合わせ
て、市内の防災行政無線から
訓練用の放送が流れますが、
実際の地震ではありませんの
で、ご了承ください。

あわせて、緊急速報メール
(NTTドコモ、au、ソフトバ
ンク)の試験配信を行います。
皆様のご理解、ご協力をお
願いします。

緊急地震速報訓練放送

- とき 12月3日(月)
午前10時15分頃
- ※ただし、気象状況、災害の発生などにより、訓練を中止することがあります。
- 実施場所 市内全域
- 内容 防災行政無線から緊急地震速報の訓練用電文を放送します。
- 放送予定の設備
全ての屋外スピーカー、戸別受信機(区長宅および公共施設等に設置)

緊急速報メール試験配信

- とき 12月3日(月)
午前10時20分頃
- 配信地域・対象者
配信時に越前市内にいる人で、緊急速報メール対応の携帯電話を持っている人
※圏外の場合や通話・通信中
の場合、配信されないことがあります。なお、マナーモードに設定していても、強制的に音が鳴ります。ご理解をお願いします。

【緊急速報メールの特徴】


- 事前の登録は不要で、対応機種を持っていれば誰でも受信できます。
 - 受信時には、専用の警戒音と画面上の表示でお知らせします。
 - 越前市民でなくても観光客や通勤者など、配信時に市内にいれば受信します。月額使用料や通信料はかかりません。
- ※対応機種や設定については、各事業者または近くの販売店で確認してください。

インフルエンザ対策をはじめましょう

インフルエンザはウィルスによる感染症で、かぜとは別の病気です。
症状や感染力が強いため、重症化して命にかかわることもあり、毎年11月下旬から翌年3月にかけて流行します。

対策① ウィルスを閉め出そう

「かからない」心がけ



▲うがいのはのどを
15秒以上


▲手洗いは石けんで
15秒以上

【このほか】こまめに換気する・湿度を上げる



「ひろげない」配慮

- かかったらなるべく外出を控える
- 咳エチケットやマスクの着用
咳・くしゃみをするときは、
ティッシュなどで口や鼻をおおきましょう。
- 鼻水や痰のついたティッシュは
密封してゴミ箱に



対策② 免疫力を高めよう

ワクチンの接種は症状の発生を防ぎ、症状を軽くする効果があります。
特に子ども、高齢者、慢性疾患を持っている人、その周囲の人は予防接種を受けておきましょう。
高齢者にはワクチン接種費用の助成も行っています(対象者にはハガキを送付しています)。
また、バランスのよい食事、十分な睡眠・休息、適度な運動など生活習慣を整え、免疫力を高めておきましょう。



男性限定

男性のためのメタボ予防教室

とき 12月9日(日) 午前9時10分～受付 ところ 福祉健康センター
参加資格 市内に在住、勤務する男性 定員 先着30人

- お話「内臓脂肪を蓄えないために」
塩分、糖分、脂肪のとり過ぎは、さまざまな病気を引き起こします。
無理せず、余分な内臓脂肪を蓄えないライフスタイルを始めましょう。
- 調理実習「食事で減らそう！体内塩分」 ※エプロン、バンダナを用意してください。
自宅で簡単にできる減塩レシピを紹介、実際に作って試食します。
- 参加費 300円(テキスト、材料費) ● 申込締切 12月4日(火) ● 申込先 健康増進課 ☎24-2221



12月1日は「世界エイズデー」 休日エイズ相談・検査のお知らせ 問合せ 丹南健康福祉センター ☎22-4135

とき 12月1日(土) 午後1時～2時 ところ 丹南健康福祉センター武生福祉部(文京二丁目)
費用 無料 ※匿名での受診です。結果は、1週間後(12月8日)に直接受け取ってください。

武生歯科医師会 市民公開講座 「なぜ口腔ケアは必要か？」

健康トライ参加事業

と き 11月23日(祝) 午後1時～4時 ところ 福祉健康センター
 内 容 ・事例発表
 ・講演：「要介護高齢者に対する食事支援の考え方と手技」
 ～おいしく、楽しく、安全な食生活を営むための「摂食機能」の実力～
 講師：植田耕一郎氏(日本大学歯学部摂食機能療法学講座教授)
 参加費 無料 問合先 武生歯科医師会事務局(直江歯科医院) ☎24-0900

武生医師会 市民公開講座 「あなたの腎臓はだいじょうぶ？」

健康トライ参加事業

と き 12月16日(日) 午後1時～ ところ 福祉健康センター
 内 容 ・講演：「慢性腎臓病の早期発見と治療(仮)」 講師：横山仁氏(金沢医科大学医学部 腎臓内科学教授)
 座長：岩堀南郎氏(岩堀メディカルオフィス 名誉院長)
 ・パネルディスカッション：津川喜憲氏(つがわ内科クリニック院長)、山本嘉治氏(山本内科医院院長)
 河野光志氏(このうの内科耳鼻咽喉科院長)
 参加費 無料 問合先 健康増進課 ☎24-2221

健康診査・がん検診の日程

※受診する時は、『受診券綴り』『保険証』『自己負担金』が必要です。
 ※節目年齢の人は、クーポン券も持参してください。

と き	会 場	健康診査、肺がん、大腸がん、 前立腺がん、肝炎ウイルス検診	胃がん	子宮・乳がん (乳がんは 定員40人)	歯科健診 (定員30人)
12/1(土)	社会福祉センター(今立)	9:00～10:30 要予約	8:30～10:30 要予約	9:00～10:00 要予約	
12/16(日)	コミュニティセンター柳荘	9:00～10:30 要予約	8:30～10:30 要予約	9:00～10:00 要予約	9:00～10:30 要予約

こころとからだの健康づくり

■予約先 健康増進課

■ところ 福祉健康センター

育児相談(1歳未満の乳児)【離乳食教室(希望する人は10時までに受付)】		12/3(月)	9:30～10:30
両親学級	要予約	12/16(日)	13:10～13:30
骨盤ケア教室(おおむね7カ月以降の妊婦とその家族)	要予約	11/27(火)	14:50～15:20
2か月児セミナー	通知有	11/27(火)	13:10～13:30
1歳6か月児健康診査	通知有	11/21、12/5・12(水)	13:30～14:30
2歳6か月児歯科健康診査	通知有	11/20、12/4(火)	13:15～13:45
3歳児健康診査	通知有	11/22、12/6・13(木)	13:00～14:00
こどものそうだん会(発達相談)	要予約	11/29(木)	14:00～17:00
のびのびはったつ教室(幼児発達相談と親子遊び)	要予約	11/28(水)	9:00～11:00
こころの相談会(臨床心理士による相談)	要予約	12/10(月)	16:40～19:20
チャレンジ教室(健康づくりのための運動)		12/3(月)	9:30～11:00
いきいき運動広場(運動できる部屋を開放) 問合先:☎22-3784(長寿福祉課)		毎週金曜 ※祝祭日を除く	9:30～11:30

■ところ 社会福祉センター(今立)

こころの相談室(臨床心理士による相談) ☎42-3939(直通)	面接は要予約	毎週月曜 ※祝祭日を除く	10:00～16:00
はつらつ教室(健康づくりのための運動)		12/10(月)	9:30～11:00
すこやかサロン(乳幼児の身体計測や育児相談)		11/16、12/21(金)	10:00～11:00

多重債務とは?

金融業者から借りたお金を期日までに返すために、別の業者から新たに借り入れをするなどして借金を繰り返し、返済が困難になることを「多重債務」といいます。

ちょっとしたきっかけから多重債務に...

多重債務は他人ごとではありません。

日常生活のちょっとしたことから、誰しものが陥るおそれがあります。

計画を立てずに
クレジットカードを利用しすぎた

事故や病気でお金が必要になり、
借り入れを繰り返した



友人の借金の保証人になったが、
友人が失踪してしまい、自分が借金を負うはめに

景気の悪化で会社が倒産。ローンの返済や
生活費に困って借金をしてしまった

もし、多重債務を抱えてしまったら...

債務を整理する4つの方法があります。

消費者センターでは、借金の状況を伺い、法律の専門家につなぎます。

任意整理...裁判所を使わずに法律専門家に依頼して借金の解決を話し合う制度です。借金の総額が比較的少ない場合に適した方法です。

4つの解決方法

特定調停...裁判所で、公正な立場の調停委員を介して借金の解決を話し合う制度です。借金をしている相手方が少ない場合に適した方法です。

個人版民事再生...裁判所を通す方法で「民事再生」とは「もう一度出直す」という意味です。複雑な手続ですので、専門家に依頼することをお勧めします。

自己破産...裁判所の手続きを通して、借金をゼロにしてもらいます。最低限の生活資材を除き、住宅などの財産は失うこととなります。返済の見込みが無い場合に選択する方法です。

自己破産を正しく理解しましょう ～制度や社会的制約～

- 申立書が裁判所で受理されると、借金返済の義務がなくなります。
- 弁護士等が貸金業者に受任通知をすると、貸金業者が直接、債務者に取り立てることは、法律で禁止されています。
- 戸籍や住民票に記載されることはありません。
- 選挙権がなくなることはありません。
- 免責が許可されるまで一定の職業に就けないなどの制約があります。
- 一度免責が確定したら7年間は自己破産で免責を受けられません。
- 官報に氏名・住所が掲載されます。
しかし、官報は一般の人が見る機会はありません。
- 5～7年は自分名義の借金やローンが出来ません。
自己破産したことが、信用情報機関に7年間登録されます。

過払い金返還請求とは

消費者金融業者の多くは、利息制限法の制限金利を超える金利で貸付を行っていたので、利息制限法に基づき引き直し計算すると残債務が圧縮でき、取引期間が長い場合は過払い金の返還請求ができる場合があります。

多重債務休日無料相談会

借金で悩んでいる人(個人事業者を含む)を対象に、相談会を開催します。
※秘密は厳守します。

とき 11月25日(日)
午後1時～5時

ところ 消費者センター

定員 8人(先着順)

相談員 弁護士、司法書士、
消費者センター相談員

申込方法 11月22日(木)までに、電話
で予約してください。

※相談をスムーズに進めるため、予約時に金額や返済状況などをお聞きします。

※上記の日以外でも、相談を受け付けています。

申込・問合せ先 消費者センター

☎22-3773

みんなの
情報板

国際交流協会からの お知らせ

● やさしい日本語ワークショップ
日本人と外国人が「伝わるお便り」
を一緒に考えます。

と き 11月25日(日)
午後1時半～4時半

ところ 福祉健康センター

講 師 木下理仁氏
(かながわ開発教育センター)

参加費 無料

定 員 30人程度

※NPOえちぜん共催事業

● 外国籍年少者の日本語教育に
関する講演会

と き 12月8日(土)
午後1時半～3時半

ところ 生涯学習センター

演 題 『「移動する子どもたち」の
ことばの教育学とは』

講 師 川上郁雄氏
(早稲田大学大学院教授)

申込・問合せ先 国際交流協会
☎24-3389

お知
らせ

就業相談(要予約)を 実施します

と き 12月6日(木)
午後1時～3時

ところ 福祉健康センター

対 象 ひとり親家庭の人

※専門の相談員が対応し、秘密は厳守
されます。

※上記以外でも随時受け付けています。

問合せ先 家庭児童相談室 ☎22-3628

みんなの
情報板

利再来館からの お知らせ

● 再生品を提供しています
ところ 生涯学習センター 1階ロビー

申込期間 12月1日(土)～20日(木)

※希望価格を投票してください。

当選発表 12月22日(土)

※当選者には電話で連絡します。

引取日 12月23日(日)

※配達はできません。

その他 展示品は、南越清掃組合の
ホームページで見ることができます。

● 自転車修理教室

と き 12月16日(日)
午前10時～午後3時

ところ 利再来館(勾当原町)

定 員 5人(要予約)

※昼食は、各自持参してください。

問合せ先 南越清掃組合
利再来館 ☎28-1390

お知
らせ

12/3～9は 「障害者週間」です

「障害者週間」は、障がい者福祉に
ついて関心と理解を深め、障がいのあ
る人が社会、経済、文化その他あらゆる
分野の活動に積極的に参加する意
欲を高めることを目的として設定され
ています。

この障害者週間を機に、障害につい
ての理解を深め、共に生きる社会の実
現に向けて取り組みましょう。

問合せ先 社会福祉課 ☎22-3004

みんなの
情報板

ハッピーキャリアセミナー 講座受講生募集

と き 12月1日(土)
午後1時半～3時

ところ 福井県生活学習館(ユア・アイふくい)

講 師 上田理恵子氏
(㈱マザーネット代表取締役社長)

演 題 「仕事も子育ても！ 私らしい
両立スタイルを見つけよう」

対 象 県内在住または在勤の男女

定 員 30人(先着順)

受講料 無料

申込締切 11月27日(火)

問合せ先 福井県生活学習館(ユア・アイふくい)
☎0776-41-4202

みんなの
情報板

野鳥観察バスツアーを 開催します

野鳥の観察や、イトヨの里などをめ
ぐるバスツアーです。

と き 11月25日(日) 午前8時半集合
集合場所 日野川河川公園駐車場
(村国山側)

行き先 県自然保護センター(大野市)ほか
定 員 20人(先着順)

参加費 2,000円 ※昼食代込み
(中学生以下1,000円)

問合せ先 えちぜん環境楽実行委員会
(エコビレッジ交流センター内)
☎28-1123



いまだて商業振興協同組合発行の 商品券廃止のお知らせ

取扱期間 平成25年3月31日まで

※上記期限を経過した商品券については、後日、組合
員の店頭などに詳細を掲示のうえ期間を定めて払
い戻しさせていただきます。

問合せ先 いまだて商業振興協同組合(越前市商工会館内)
☎43-0877

学 生 募 集

広告

一般・社会人 試験期日/平成25年1月9日(水)
入学試験(前期) 出願期間/平成24年12月3日～20日



武生看護専門学校

福井県越前市中央一丁目9-9
TEL(0778)24-1401
http://www.takefukango.ac.jp

お知らせ 在宅介護用品費支援事業の申請期間について

該当する人は第三期分(10月～12月分)の申請書を提出(郵送可)してください。 ※新規申請もできます。
対象 市内に住み、介護を必要とする在宅の高齢者(常時紙おむつを使用していて、要介護2以上)
申請期間 12月3日(月)～14日(金)
必要なもの 申請書、印鑑(スタンプ印以外)、利用者本人名義の通帳(初回の申請のみ)
 ※四半期ごとの申請が必要です。
 ※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。
申込・問合せ先 長寿福祉課 ☎22-3784
 今立総合支所 市民福祉課 ☎43-7812


お知らせ 補装具の巡回無料相談を行います

補聴器や車いすなどの補装具について、県総合福祉相談所職員、社会福祉課職員が相談に応じます。
 ※義肢・装具は、事前に予約が必要です。
とき 12月4日(火)
受付 午後1時～2時
ところ 福祉健康センター
持ち物 身体障害者手帳(持っている人)、印鑑(スタンプ印以外)
問合せ先 社会福祉課 ☎22-3004

お知らせ 新婚夫婦への家賃補助を行っています

市では、市内のアパートなどの民間賃貸住宅に住む、今年4月以降婚姻の新婚夫婦に対し、家賃の一部を補助する制度をスタートしています。
 ※婚姻日から1年が過ぎると、申請ができなくなりますので、該当する場合は、問い合わせてください。
補助額 10,000円/月 ※最大3年間
 ※夫婦がともに転入者や中心市街地に居住する場合はさらに加算があります。
問合せ先 政策推進課 ☎22-3016

お知らせ 市外転出者の成人式出席には事前申込が必要です

就学や就職などのために市外へ転出している人(市に住民票がない人)で、平成25年1月13日(日)に開催される越前市の成人式に出席を希望する人は、事前に申し込みが必要です。
申込方法 案内送付先住所、氏名、生年月日、出身小中学校、電話番号を電話やはがき、FAXなどで申し込んでください。
申込・問合せ先  携帯から申込もできます
 生涯学習課
 〒915-8530(住所不要)
 ☎22-3977 FAX22-9174
 E-mail gakyusyu@city.echizen.lg.jp

みんなの情報板 12/4～10は「人権週間」
 12/10～16は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

みんなで築こう 人権の世紀
 ～考えよう 相手の気持ち
 育てよう 思いやりの心～

毎日の生活の中で、これは人権上問題ではないだろうかと感じたり、あるいは法律上どのようになるのか、よく分からなくて困ったことはありませんか。
 ひとりで悩まず、相談してください。
問合せ先 福井地方法律局武生支局
 ☎22-0194
 市民自治推進課
 ☎22-3293

お知らせ 「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展を開催します

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。
 女性に対する暴力の防止を呼びかける啓発パネル展を行います。
 パネル展では、来場者にパープルリボンを飾っていただき、暴力撲滅を願う運動を実施しています。
とき 11月25日(日)まで
ところ 福祉健康センター
問合せ先 男女共同参画センター(あんだんて)
 ☎24-4446

市の入札・見積りに係る資格審査の申請 申込・問合せ先 財務課 ☎22-3234

市が発注する工事などの入札や見積りに参加を希望する人は、申請が必要です。
 ※物品販売・印刷関係・資材・その他で、すでに25年度までの資格がある場合、今回の申請は不要です。

- 提出書類(添付書類に一部変更があります)
- 指名競争入札参加資格審査申請書(郵送可、当日消印有効)
 - 小規模修繕等資格審査申請書(直接提出、市内に本社・本店がある法人、その他の団体または市内に住所がある個人)
 ※様式は、市ホームページ「入札情報」から入手できます。 ※申請書は持参または郵送で提出してください。
- 直接提出の受付は 平日の午前8時半～午後5時

対象業種	申請期間・条件	有効期間
建設工事	平成24年12月3日(月)～平成25年1月31日(木) ※建設工事と小規模修繕工事の重複申請はできません。	平成25・26年度
小規模(130万円以下の修繕工事)		
測量・コンサルタントなど	平成25年1月4日(金)～平成25年2月28日(木)	
物品販売・印刷関係・資材・その他		

平成25年度 市民発協働事業「協働たねまる提案補助金」対象事業を募集

申込・問合せ先 市民自治推進課
☎22-3293

- 提案できる団体 5人以上の市民または市内に通勤・通学する人で構成し、市内に事務所がある団体
- 補助率 補助対象経費の5分の3(2年目は2分の1)以内
- 対象事業期間 平成25年度に実施する事業
- 補助対象事業 市と協働で取り組むことができる、公益的な社会貢献活動等で市民の福祉の向上が期待できる事業
- 募集締切 平成25年1月31日(木)
- 公開審査会 平成25年3月中旬(予定)
- 応募方法など
 - ① 企画書の提出
 - ② 担当課とのパートナーテーブル(協働の話し合いの場)を実施
 - ③ 結果により、補助金申請書などを提出

区 分	要 件	補助限度額
協働助成	市協働ガイドラインに基づき提案された事業で、原則1年以上の活動実績のある市民活動団体などが行う事業	50万円
チャレンジ助成	将来、市との協働が期待できる発足して3年未満の市民活動団体などが新規に行う事業	10万円

※「チャレンジ助成」に応募する場合は、③の補助金申請書等の提出のみになります。

※様式などは、市ホームページからダウンロードするか、市民自治推進課で入手できます。

平成24年 越前市学生地域貢献活動等補助金の対象事業が決定

問合せ先 政策推進課 ☎22-3016

この補助金は、学生の若い感性でのまちづくり活動を支援することで、地域の活力を向上させ、定住化の促進を図ることを目的とするものです。 ※来年3月には事業成果を報告する公開プレゼンテーションを予定しています。

学校名・事業名	内 容
仁愛大学：シャッターアート	地域の人と共にシャッターに絵を描く活動を通して、地域交流を図る。
福井工業大学：地域イベント参加者の親子関係調査	市内の地域イベントでの親子関係実態調査を行う。
仁愛大学：第2のふるさと越前市	県内外の人と地域の人との交流の場を作り、越前市を「第2のふるさと」としてアピールする。
仁愛大学：地域活性化に対する意識調査	地域の人に、過去の縁日や縁日に対する意識調査を行う。その結果をふまえ、縁日による市街地の活性化を考察する。
仁愛大学：流しうどん ～親と子のふれあいの場創造～	地区と協力し、流しうどんを楽しむとともに、地域の人から昔の遊びを教えてもらう。
福井県立大学：越前和紙伝え隊	越前和紙発祥の地である、岡本地区の五箇地区と岐阜県美濃市を中心に、現地調査などを行い、学生目線の提言や活動を行う。

第1回 紙芝居コンテストの入賞作品(複製)を貸し出します

問合せ先 文化課 ☎22-7459

市の将来を担う子ども達に、越前市の魅力をもっと知ることで、もっと好きになってもらい、市の魅力を、自信を持って伝える人材になってもらうために開催した、紙芝居コンテストの一般の部入賞作品(複製)11点を貸し出します。

賞	題 名	あらすじ
大賞	約束の手紙	越前和紙職人の「きよーごどん」と男の子が約束した大切な手紙には…
入賞	王の紙	岡太川の清らかな水で「王の紙」が作られるようになりました…
入賞	おかあさんのほうちょう	お母さんが使っている包丁は、昔から僕たちのまちで作られてきました。その包丁は…
入賞	萌えちゃんとお地蔵さん	岩手県宮古で震災に遭った萌ちゃんが、お母さんの実家がある越前市にやってくる…
入賞	えちぜんのねこ	庄田町にある御誕生寺で5匹の猫が暮らしていました…
入賞	国中とごぼう講	ごぼう講で知られている「惣田正月十七日講」は…
入賞	ハニニのたんじょうカード	ハニニはもうすぐ誕生日。お友達がティッシュや新聞紙から誕生カードを作ります…
入賞	千石岩といわばね物語	大水からまちを救った千石岩。それでも水害にあった人たちは力をあわせて…
入賞	あめのひ	雨の日、打刃物くん・指物くん・和紙くん・式部ちゃんが卵にお家を作ってあげたら…
入賞	鬼に金棒ときどき打刃物	伝助のお母ちゃんが鬼にさらわれた。鬼がお母ちゃんをさらった理由とは…
入賞	ちょっと すてきな タイムカプセル	兄弟げんかをして破ってしまったふすま、その下張りには…

式部ふれあい館

☎(23)0047

ふるさとギャラリー叔羅

☎(23)5811

図書館だより

中央図書館 ☎(22)0354

今立図書館 ☎(43)0229

飾ってかわいいミニ門松を作ろう

とき 12月15日(土)

午後1時半～3時半

材料費 500円

定員 10人

申込締切 11月27日(火) 午後5時

※申込多数の場合、働く女性を優先。

前田幸男(絵画)展

とき 11月21日(水)～25日(日)

第38回 歳末チャリティオークション

とき 12月1日(土)～8日(土)

第19回 歩彩会 日本画展

とき 12月11日(火)～16日(日)

※11日は午後1時から展示

【中央図書館】

●おはなしの会 11月24日(土)、
12月8日(土) 午前11時～

●名作映画会 11月24日(土)
午後2時～ 作品「ビバ!マリア!」

●かみしばい 12月1日(土)
午前11時～

☆としよかんたまてばこ「クリスマスをつどい」

とき 12月15日(土) 午後1時半～

内容 クリスマス工作、
エプロンシアター、人形劇など

【今立図書館】

●こどもランド
11月24日(土) 午後2時～

●こども読書会
12月1日(土) 午後2時～

●おはなしおたのしみ会
12月8日(土) 午後2時～

●子ども映画会
12月15日(土) 午後2時～

☆クリスマス会

とき 12月22日(土) 午後2時～

☆冬休み特別企画「しめ縄づくり」

とき 12月26日(水) 午後1時～

※申込が必要です。

※いずれも入場無料

市営墓地の使用者を募集します

対象者 市内に住民登録があり、3年以内にお墓を建立できる人。

※1世帯につき1人に限ります。

申込場所 市民課3番窓口または今立総合支所市民福祉課窓口

必要な物 印鑑(スタンプ印以外)

申込締切 12月7日(金) 抽選日時 12月13日(木) 午後7時～

問合せ先 市民課(3番窓口) ☎22-3396

霊園名	募集区画		当初使用料	年間使用料 (3年分前納)
鴨谷霊苑	16区5列1番	6㎡(角地)	320,000円	10,800円
	16区10列10番	6㎡(普通地)	310,000円	10,800円
	26区7列1番	4㎡(角地)	180,000円	7,200円

男女共同参画センター講座案内

ところ:福祉健康センター

受講料:無料 託児あり(要予約)

「えちぜん女性いきいき輝き塾」パネルディスカッション

とき 12月1日(土) 午後1時半～3時 定員 100人

テーマ 「夢を実現させて自分らしく」

パネリスト 岸本ますみ氏(イラストレーター)

竹本加良子氏(株式会社サイエンスクラフト代表取締役)

田中滋子氏(ロハス越前事務局長)

コーディネーター 水間たか子氏(保険会社営業部長)

申込・問合せ先 男女共同参画センター(あんだんて) ☎24-4446

今立総合支所
展示コーナー

■ごみの中から
こんなもの展

とき 11月21日(水)
～12月4日(火)

問合せ先 地域振興課
☎43-7811

越前市消防団「特別教育」を実施

越前市消防団では9月30日(日)、市内消防団員282人が出動し、特別教育を実施しました。

規律訓練、消防ホース延長訓練、AEDによる心肺蘇生法の救急訓練を行い消防技術の向上に努めました。



文化センター

☎(23)5057

リラクゼーションヨガ

とき 毎週火曜、午後7時～8時

受講料 3,000円/月

定員 10人程度(申込順)

初めてのマンドリン

とき 毎月第2・4水曜

午後7時～9時

受講料 2,000円/月

定員 10人程度(申込順)

※マンドリンを持っていない場合は、
問い合わせてください。

ハツ杉森林学習センター

☎(42)3800

草木染め教室「かりやす染め」

と き 11月23日(祝)

午前10時～午後3時

参加費(材料費、昼食代込) 2,300円

持ち物 ゴム手袋、作業用エプロン

定員 15人

落ち葉の森のファンタジー

と き 11月23日(祝)

午前10時～午後3時

内容 森作りチャレンジ、紅葉の森を散策、リース作りなど

参加費(昼食代込) 大人 1,500円

子ども 1,000円

ハツ杉コン～自然な出会いを結ぶ場所～

と き 11月24日(土)

午前9時半～午後9時

内容 石窯ピザ焼き体験、ウォークラリー、キャンドルナイトコンサートなど

参加費(食事代、体験料込)

男性 4,000円 女性 3,000円

定員 男女各15人(県内在住で、25歳以上の独身男女に限る)

木アートTime「おしゃれな家具作り」

と き 11月25日(日)

午前10時～午後3時

参加費(材料費、昼食代込)

大人 2,000円 子ども 1,500円

持ち物 汚れてもいい服装、軍手

にしん大根づくり(定員20人)

と き 12月2日(日)

午前10時～午後1時

参加費 1,500円

持ち物 エプロン、三角巾

定員 20人

ハツ杉収穫祭(定員:両日とも30人)

と き 12月8日(土)・9日(日)

午前10時～午後3時

内容 石臼体験、餅つき、そば打ち、冬野菜収穫、リース作りなど

参加費(昼食代・体験料込)

大人 1,500円 子ども 1,000円

定員 両日ともに30人

武生公会堂記念館

☎(21)3900

地域連携企画展 沖縄復帰40周年記念 「国際政治学者 若泉 敬 孤独なる戦い」

と き 11月22日(木)～12月16日(日)

■記念講演会

・沖縄に殉じた若泉敬 ～沖縄のジャーナリストがその思いを語る～

と き 11月22日(木) 午前10時～

ところ 武生公会堂記念館

講師 具志堅勝也氏(元琉球朝日放送取締役 報道制作局長)

・若泉先生の志と日本外交

と き 12月1日(土) 午後2時～

ところ 生涯学習センター

講師 谷内正太郎氏(元外務事務次官)

・若泉敬と戦後日本 若き日の立志と「愚者の楽園」批判の意味

と き 12月9日(日) 午後2時～

ところ 福祉健康センター

講師 森田吉彦氏(国際政治学者、帝京大学講師)

休館のお知らせ

武生公会堂記念館は、耐震補強工事のため、休館します。

ご理解とご協力をお願いします。

休館期間 12月17日～

平成25年夏まで

エコビレッジ交流センター

☎(28)1123

坂口エコミュージアムウォーキング

「里山の紅葉を見よう」

と き 11月25日(日) ※雨天決行

午後1時半～4時半

内容 里山の紅葉を見て楽しめます。

参加費 無料

坂口エコミュージアムウォーク

「古民家を訪ねよう」

と き 12月9日(日) ※雨天決行

午後1時半～4時半

内容 築100年以上の古民家を見学

参加費 無料

フレンドパークたけふ

☎(24)0444

はじめてのヨガ講座

と き 12月1日～ 毎週土曜日

午後2時～

受講料 2,500円(16回分)

定員 15人(40歳未満の人優先)

持ち物 ヨガマット

申込締切 11月24日(土)

ヘンプアクセサリー講座

～麻ひもでプレスレットを作ろう～

と き 12月7日(金) 午後7時～

受講料 500円

材料費 200～300円

定員 10人(40歳未満の人優先)

申込締切 12月1日(土)

わいわい楽しむ料理教室

～料理で素敵な出会いしませんか～

と き 12月9日(日)

午前10時～午後3時

対象 男性:市内在住、在勤の30歳

～おおむね40歳の独身の人

女性:28歳～おおむね40歳の独身の人

参加費 1,300円

定員 男女各9人(申込多数の場合抽選)

持ち物 エプロン

申込締切 11月30日(金)

裏千家茶道サークル

～作法を基本から学びましょう～

と き 月2回(水曜) 午後7時～

月謝 3,000円/月

いまだて美術館

☎(42)2700

折り紙教室「小人サンタとトナカイ」

と き 12月9日(日)

午前10時～正午

対象 初心者(小学生程度)

参加費 大人 1,000円

子ども(小学生まで) 500円

定員 40人程度



生涯学習センター講座だより

☎(22)3005

※講座の申込が多数の場合には
抽選になります。

講座名	とき	申込締切など	講師
短期講座 「色々使えるステキなストールを作ろう！」	11月27日(火)、12月11日(火) 午前10時～正午	11月22日(木) 定員:15人 材料費:2,000円 持ち物:かぎ針(5号か6号)	しば みつこ 斯波 美津子氏 (自主学习グループ講師)
短期講座「話し方シリーズ 第1回」 ①アクセントを見直そう ②人前ではなす話し方	①12月8日(土) ②15日(土) 午前10時～11時半	12月6日(木)	ふじた かよ 藤田 佳代氏 (FM福井アナウンサー)
地域サポーター講座 「折り紙でおる季節の彩」	12月10日(月)、1月21日(月)、 2月18日(月)、3月11日(月) 午前10時～11時半	11月30日(金) 定員:15人 参加費:500円	見て楽しい、折ってうれしい。 簡単で季節感のある、ステキな 折り紙講座です。
ふるさと語り部講座 「旧跡探訪 円宮寺周辺」	12月8日(土) 午後1時半～3時	11月29日(木)	くわの りゅうじょう 桑野 立誠氏 (武生の語り部の会)
越前おもしろ歴史回廊 「幕末・維新の激動と福井」	12月1日(土) 午前10時～11時半	11月26日(月)	いかい たかあき 猪飼 隆明氏 (大阪大学名誉教授)
ゆうす・くらす「かんたん、手早くできる! おもてなしパーティー料理！」	11月29日(木) 午後7時～9時	11月26日(月) 定員:15人 材料費:500円	うすがね 薄金 みえ子氏 (自主学习グループ講師)

万葉菊花園だより

☎(27)7800

■展示会 いちばん介護グループ作品展 ～春夏秋冬～

とき 12月2日(日)～23日(日) 午前9時～午後4時半

内容 習字・絵・絵手紙・手芸などの作品、約100点を展示

花や緑を通して心豊かに、また地域に活動の輪を広げるために

「花リーダー養成講習会」開催します

申込締切 11月30日(金)

※電話で申し込んでください。

講習会日程 ※講習・実習の内容は、変更になる場合があります。 全て参加した人には修了証を交付します。

回	とき	内容	実習材料費
1	12/5(水) 13:30～16:00	花の力・緑のころこ(講義) リサイクル&かわわれ大根のたまねぎ(実習)	100円
2	12/12(水) 13:30～16:00	園芸基礎知識①「用土と肥料」(講義) 冬を彩るかんたん折り紙(実習)	
3	12/19(水) 13:30～16:00	園芸基礎知識②「薬剤と病害虫」(講義) クリスマスアレンジと正月飾り(実習)	1,000円
4	1/9(水) 13:30～16:00	花壇作り①「色彩を活かす、条件にあった花選び」(講義) 苔玉を作ろう(実習)	1,000円
5	1/16(水) 13:30～16:00	花壇作り②「栽培管理のポイントQ&A」(講義) 花のしおりを作ろう(実習)	
6	1/23(水) 13:30～16:00	冬に役立つハーブについて(講義) 芝ぼうやを作ろう(実習)	300円
7	1/30(水) 13:30～16:00	コンテナガーデンのデザインと植栽(講義) コンテナガーデンを作ろう(実習)	2,000円
8	2/6(水) 13:30～16:00	環境と花作り・私が見た菊栽培(講義)	



残りあとわずか!! ※ともに保険料に滞納がない人

国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者に
3万円の人間ドック費用を助成します

まずはお電話を
問合先 保険年金課
☎22-3002

無料相談

※祝日は、相談を行いません

相談窓口案内 ☎(22)1122 毎週月～金 8:30～17:15

相談名	日時	場所(問合先)
行政相談	第1・3水曜 13:30～16:00	福祉健康センター 〔行政評価事務所 ☎0776-24-0403〕
	第2水曜 13:30～16:00	社会福祉センター(今立) 〔行政評価事務所 ☎0776-24-0403〕
人権相談	第3金曜 9:00～12:00	福祉健康センター 〔市民自治推進課 ☎22-3293〕
	月～金曜 8:30～17:15	福井地方法務局 武生支局 ☎22-0194
法律相談 (定員10人)	第1・3木曜 9:30～12:00 【受付 8:30～】	福祉健康センター 〔社会福祉協議会 ☎22-8500〕
消費生活相談	月～金曜 8:30～17:00	センチュリープラザ 1階 〔消費者センター ☎22-3773〕
女性相談	毎週水曜 9:00～17:00	福祉健康センター 〔家庭児童相談室 ☎22-3628〕
児童相談	月～金曜 8:30～17:00	
児童養護相談	同上	同上
性差などによる 悩み相談	月～金、第1土曜 9:00～17:00	福祉健康センター〔土曜のみ要予約〕 〔男女共同参画室 ☎22-3668〕
健康相談	月～金曜 9:00～17:00	福祉健康センター 〔健康増進課 ☎24-2221〕

相談名	日時	場所(問合先)
結婚相談	第1・2・3水曜 第4土曜(本人のみ) 13:00～16:00	生涯学習センター (婦人福祉協議会(小林) ☎22-1389)
	第1・3水曜 第4土曜(本人のみ) 13:30～16:00	社会福祉センター(今立) (婦人福祉協議会(宇野) ☎42-2747)
子育て相談	毎日 9:00～17:00	福祉健康センター 〔ピノキオ ☎23-8211〕
	月～金曜 9:00～17:00	国高保育園 〔フォルマシオン ☎23-6318〕
	同上	社会福祉センター(今立) 〔「いまだて」 ☎42-2511〕
家庭教育サロン 子育て相談(要予約)	月～金曜 8:30～17:00	生涯学習センター2階 〔生涯学習課 ☎22-3977〕
ヤングテレホン	月～金曜 8:30～17:00	生涯学習センター2階 〔愛護センター ☎23-6699〕
心配ごと相談	毎週火曜 13:30～16:00	福祉健康センター 〔社会福祉協議会 ☎22-8500〕
労働トラブル 相談	月～金曜 8:30～17:15	福井県労働委員会 ☎0776-20-0597

休日診療当番医のご案内 ☎21-8877〔南越消防組合〕
子ども救急医療電話〔19:00～23:00〕 # 8000〔短縮ダイヤル〕

11月の納税

納税には便利な口座振替を!

- 国民健康保険税(5期) ● 介護保険料(5期)
- 後期高齢者医療保険料(5期) 納期限:11月30日(金)

〔夜間納税相談日 午後8時まで〕

開設日 11月20(火)・29(木)・30日(金)、12月4日(火)

〔休日納税相談日 午前9時～午後4時まで〕

開設日 11月23日(祝)

問合先 納税課(別館1階) ☎(22)3015

市の人口

()内は前月比 ※10月1日現在

◆総人口	84,794人 (-148)	◆男	41,508人 (-106)
内外国人	2,903人 (-126)	内外国人	1,439人 (-96)
◆総世帯数	28,830世帯 (-92)	◆女	43,286人 (-42)
内外国人	1,769世帯 (-98)	内外国人	1,464人 (-30)



丹南ケーブルテレビ

11月の越前市関連の番組案内

たんなんスマイルTV(デジタル091ch・アナログ2ch)

越前市情報ナビ(2週間放送) 7:30～、12:30～、19:30～

11月10日～23日 「ここが知りたい北陸新幹線!」

医療費の還付金詐欺に注意してください

県内各地で、市の職員を名乗り電話をし、「医療費の還付がある。ATM(現金自動預払機)でお金の受け取りができる。ATMの操作方法は携帯電話で教える。」という説明でお金を振り込ませる詐欺が発生しています。

市の職員がATMに行くように電話をすることはありません。

ご家族や友人、特に被害にあいやすい高齢者の人には注意を促すようお願いいたします。

問合先 保険年金課 ☎22-3002

鯖江市イベント情報

まなへの館 展示案内

■よみがえる絵馬展

―祈りと願いのDNA

江戸時代から明治時代にかけて製作・奉納された絵馬を一堂に集めた展覧会を開催します。奉納の背景にある人々のさまざまな願いや祈りなどを分かりやすくまとめて展示します。気軽にお越しください。

とき 11月10日(土)～12月9日(日)

午前9時～午後5時

(入館は午後4時半まで)

休館日 11月19日(月)・23日(祝)

26日(月)、12月3日(月)

観覧料 無料

■鯖江郷土史懇談会創立20周年記念「問部家の祖伝房展」

鯖江を中心とする郷土の歴史・文化に興味と関心を持つ人が集まって創立した「鯖江郷土史懇談会」の20周年記念事業です。

とき 11月22日(木)～12月9日(日)

午前9時～午後5時

休館日 11月23日(祝)・26日(月)

12月3日(月)

●記念講演会

とき 11月25日(日) 午後2時～

問合先 まなへの館

☎(51)5999



10/7 越前市と岐阜県高山市の友好都市提携30周年を記念し式典を開催しました

さわやかな秋晴れとなった10月7日、秋の風物詩「たけふ菊人形」で賑わう武生中央公園において、越前市と岐阜県高山市の友好都市提携30周年を記念する式典が開催されました。

本市と高山市は、金森家や本保陣屋、高山陣屋など歴史的な背景をつなかりに昭和57年以来、30年間にわたり、文化、産業、環境など幅広い分野で活発に交流を行いながら親密な関係を深めてきました。

この日、両市は、今日までの交流の営みを振り返りつつ、新しい時代に順応した密接な友好関係の構築と、信頼の絆をより一層深めていくことを誓い、共同宣言を行いました。

▶ 記念式典の開幕を飾る吉野子供太鼓の演技



▶ 共同宣言に署名し、更なる交流を約束する両市長



▶ 岩野さんの手ほどきで紙すきをする親方



▶ 地域の皆さんへのエールを越前和紙に揮毫する親方



10/12 貴乃花親方が7月の市東部集中豪雨被災地の応援に来ました

大相撲の元横綱貴乃花親方が、越前市東部集中豪雨で甚大な被害を受けた越前和紙産地の復興アピールに一役買って出ました。

貴乃花親方は、当時の災害の状況について説明を受けた後、実際に被災した大滝町の岩野平三郎製紙所を訪問し、県無形文化財技術保有者・岩野平三郎さんの手ほどきで、紙すき体験に挑戦しました。

また、親方は、地域の皆さんにエールを送ろうと「和心」、「不惜身命」、「気」などの言葉を越前和紙に揮毫し、勇気と思いやりを持って乗り越えて欲しいと話しました。

なお、今回の来越を機に、10月13日、貴乃花親方を「ふるさと大使」に委嘱しました。今後、本市のイメージアップのために活躍していただきます。



NTT発行の「タウンページ〈嶺北版〉」に市の行政情報「越前市市民便利帳」を掲載

市内にお住いの皆さんに必要な行政情報をまとめた「越前市市民便利帳」が、11月配布の電話帳「タウンページ〈福井県嶺北版〉」(市内配布分のみ)に掲載されます。

これは、市とNTTタウンページ株式会社の共同事業で、子育てや市税などの生活情報だけでなく、市の歴史や見どころなども紹介しています。

従来のタウンページはNTT回線契約者のみへの配布でしたが、今回は全戸配布するほか、市民課窓口にて転入者にもお渡しします。

※NTTタウンページ株式会社が順次配達します。

問合せ NTTタウンページ(株)中部営業本部北陸営業部
☎076-246-8810



みなさまの温かいご協力に感謝します ～市への寄付金について～



- 東日本大震災復旧・復興支援金
634,000円(平成24年度分:10月末現在)
宮城県塩竈市への支援活動に活用させていただく予定です。
- 平成24年7月越前市東部集中豪雨災害支援金
6,888,314円(10月末現在)

被災された方々に対する特別災害見舞金として支給したほか、今後、災害復旧・復興に活用させていただきます。

このほか「まちづくりに役立ててほしい」と、匿名で100万円の寄附がありました。

問合せ 政策推進課 ☎22-3016